

どうして鯉のぼりをあげるの？



5月5日は男の子のお祝いなんだ！

端午の節句

たくましく健やかにという願いをこめて



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

端午の節句を知ろう	3～6
行事食とならわし	7～9
物語とかざり	10～13
今の端午の節句	14～15
見る・体験する	16～17
おさらいしよう	18～22
練習しよう	23～25
伝えてみよう	26～28
まとめ	29～30

端午の節句ってなに？

端午の節句がどんな行事か知ろう。

端午の節句とは、5月5日に、男の子の健やかな成長を願う行事です。奈良時代から伝わるといわれる五節句のひとつです。

今では「こどもの日」という国民の祝日にもなっており、男女を問わず子どもの成長を祝う日として親しまれています。



端午の節句

たんごのせっく／Boys' Festival

男の子の健やかな成長を願う5月5日の行事

五節句

ごせっく／five seasonal festivals

季節の変わり目を祝う、1年に5つある行事

ポイント

- 端午の節句は、もともと病気や災いをはらう行事だったといわれています。
- 江戸時代ごろから、男の子の成長を祝う行事として広まっていったといわれています。

やってみよう

1. 5月5日にどんな行事をしたことがありますか。

2. 「端午」という言葉を、声に出して読んでみよう。

書いて覚えよう

こどもの日

こどもの日がどんな祝日か知ろう。

こどもの日は、5月5日にあたる国民の祝日です。1948年に定められ、子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日とされています。
端午の節句と同じ日にあたるため、今では2つの行事がひとつに重なって祝われることが多くなっています。



こどもの日に大切にされていること

子どもの成長

子どもの幸福

母への感謝

男の子だけでなく、すべての子どもをお祝いする日です。

ポイント

- こどもの日は、国民の祝日法という法律で定められています。

やってみよう

- 「こどもの日」という名前を聞いて、どんなことを考えますか。

書いて覚えよう

こいのぼりにこめられた意味を知ろう。

koinobori

布や紙でつくった鯉の形の飾り。5月にあげる

とうりゅもん/gateway to success

鯉が滝を登り竜になるという中国の言い伝え

力強く成長し、立派な人になってほしいという願いがこめられています。

お父さんを表すことが多い、黒い鯉

お母さんを表すことが多い、赤い鯉

子どもを表すことが多い、青や緑の鯉

1. 家や地域でこいのぼりを見たことがありますか。

五月人形・かぶと

五月人形やかぶとを飾る意味を知ろう。

五月人形

ごがつにんぎょう / May dolls

端午の節句に飾る、鎧や兜、武者の人形

兜

かぶと / kabuto

頭を守るための武具。飾りとしても親しまれる

何のために飾るの

五月人形や兜は、病気や事故から身を守り、健やかに育ってほしいという願いをこめて飾られるといわれています。

もとは戦いの道具でしたが、いつしか子どもを守るお守りとしての意味をもつようになったといわれています。

ポイント

- 兜や鎧は、飾る人によって大きさやデザインがさまざまです。
- 出す時期や片づける時期は、地域や家庭によってちがいます。

やってみよう

1. 家に五月人形やかぶとの飾りがありますか。 _____

書いて覚えよう

しょうぶ湯・しょうぶの意味

しょうぶ湯にこめられた意味を知ろう。

しょうぶ湯

しょうぶゆ／iris bath

しょうぶの葉を入れたお風呂

菖蒲

しょうぶ／sweet flag

強い香りのある植物。邪気をはらうと考えられてきた

ポイント

- しょうぶの強い香りには、邪気をはらう力があると昔から考えられてきました。
- 「しょうぶ」が「尚武（武を尊ぶこと）」と同じ発音であることも、男の子の行事と結びついた理由のひとつといわれています。



Ken

うちでは、しょうぶ湯に入って、頭にしょうぶを巻いたりするよ。

Emma

香りをかぐだけでも、なんだか元気が出そうだね。



やってみよう

- しょうぶ湯に入ったことがありますか。_____

ワンポイント しょうぶ湯を使うときは、湯の温度ややけどに注意し、大人といっしょに入りましょう。

書いて覚えよう

柏餅

柏の葉で包んだお餅。関東でよく食べられる

粽

笹などの葉で包んだお餅。関西でよく食べられる

ちまきは、中国の古い言い伝えに由来するといわれています。

- 同じ端午の節句でも、地域によって食べるものがちがいます。

1. かしわもちかちまき、食べたことがあるのはどちらですか。

8

地域のちがい

端午の節句の習わしは、地域によってさまざまです。

地域	行事食の例
関東地方に多い例	かしわもち
関西地方に多い例	ちまき
その他の地域	地域独自の行事食があることも

ポイント

- どちらが正しいということはなく、地域ごとの伝統として大切にされています。

やってみよう

1. 家族に、住んでいる地域では何を食べるか聞いてみよう。

書いて覚えよう

武者人形がどんな飾りか知ろう。

武者人形とは

武者人形は、勇ましい武士の姿をした人形で、五月人形的一种として飾られることがあります。強くたくましく育てほしいという願いがこめられています。

鎧飾り

鎧や兜を中心に飾る形

武者人形

武士の姿をした人形を飾る形

子供大将

かわいらしい子どもの武者の人形

ポイント

- 家や地域によって、どんな人形を飾るかはさまざまです。

やってみよう

1. 武者人形を見たことがあれば、どんな様子だったか書こう。

書いて覚えよう

金太郎と桃太郎

人形になる昔話の主人公を知ろう。

五月人形には、金太郎や桃太郎など、昔話の主人公をかたどった人形が使われることもあります。

どちらも、強さや勇気を象徴する人物として親しまれています。



ポイント

- 金太郎は、山で動物たちと遊びながら育った力持ちの男の子として知られています。
- 桃太郎は、仲間と力を合わせて困難に立ち向かう物語の主人公です。

やってみよう

1. 金太郎と桃太郎、どちらの人形を飾ってみたいですか。

書いて覚えよう

「こいのぼり」は、5月によく歌われる童謡です。「菫（いらか）の波と雲の波」という歌詞で、空を泳ぐこいのぼりの様子が歌われています。

- 歌を通して、こいのぼりの様子やこめられた思いを感じることができます。
- 地域や時代によって、親しまれてきた歌にちがひがあることもあります。

1. 「こいのぼり」の歌を知っていたら、〇ずさんでみよう。

願いのこもったかざり

かざりにこめられた願いをおさらいしよう。

かざり	こめられた願い
こいのぼり	力強く成長してほしい
五月人形・かぶと	病気や事故から守られてほしい
しょうぶ	邪気をはらい健やかであってほしい

ポイント

- 端午の節句のかざりには、どれも子どもの健やかな成長を願う気持ちがこめられています。

やってみよう

- いちばん心に残ったかざりを1つ選び、理由を書こう。

書いて覚えよう

今のこどもの日・こいのぼりを作ろう

今の暮らしに合わせたお祝いの形を知ろう。

今のこどもの日

今では、こいのぼりを庭やベランダに小さく飾ったり、室内用の兜を飾ったりする家庭も増えています。住まいの形に合わせて、飾り方が工夫されています。

紙でこいのぼりを作ろう

- ① 色紙を三角に折る。② うろこの模様をかく。③ 目や口をかくて仕上げる。

ポイント

- 昔ながらの飾り方と、今の暮らしに合わせた飾り方の両方が大切にされています。

ワンポイント はさみを使うときは、指を切らないよう気をつけ、必要なら大人といっしょに行いましょう。

書いて覚えよう

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins or other markings visible.

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、端午の節句を身近に感じよう。

見てみよう

こいのぼり

五月人形・兜

武者人形

しょうぶ

こいのぼりの絵本

実物を見ると、写真だけではわからない大きさに気づけます。

ポイント

- 博物館や資料館では、由来の説明を読みながら見ると理解が深まります。

やってみよう

- 家や町の中で、端午の節句のかざりをさがしてみよう。
- 見つけたものを絵か写真で記録しよう。

書いて覚えよう

体験してみよう

実際に体験して、端午の節句をもっと楽しもう。

やってみよう

こいのぼり作り

しょうぶ湯

かしわもちづくり

兜を折る

多くは、家や学校でも安全に体験できます。

ポイント

- 体験すると、本だけではわからない発見があります。
- 火や熱いものを使うときは、大人といっしょに行いましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験して気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

学んだ由来や意味を確かめよう。

かざり・習わし	由来・意味
こいのぼり	登竜門の言い伝えにちなむ飾り
かしわもち	家系が絶えないとされる縁起物
しょうぶ湯	邪気をはらうと考えられてきた風呂

ポイント

- 由来を知ると、かざりや食べ物の意味がより深く理解できます。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

全国に見られる考え方

健やかな成長への祈り

こいのぼりや五月人形

地域によってちがうもの

かしわもちかちまきか

地域や家庭によってちがう

- 「必ず～する」と決めつけず、地域や家庭によるちがいを大切にしましょう。

1. あなたの地域ならではの祝い方を1つ書こう。

昔と今をくらべよう

端午の節句は、時代とともに少しずつ変わってきました。

普

武家の行事から

大きな鎧かざり

屋外に大きく飾ることが多かった

家族総出の準備

何日もかけて準備した

今

今の暮らしに合わせて

コンパクトなかざり

室内用の兜も人気

買って用意することも

お店で気軽に買える

ポイント

- 形が変わっても、子どもの成長を願う気持ちは受け継がれています。

やってみよう

1. 家族に、昔と今で変わったと感じることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

よくある疑問

端午の節句について、よくある疑問を確認しよう。

疑問

こたえ

こいのぼりはいつからいつまで？	地域や家庭によりますが、4月ごろから5月5日過ぎまで飾ることが多い
女の子は関係ない？	こどもの日としては、男女を問わずすべての子どもを祝う日
かざりは毎年出す？	家庭によってちがい、毎年出す家も、特別な年だけ出す家もある

ポイント

- わからないことは、家の人や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

- あなたが端午の節句について疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

- 兜や五月人形はこわれやすいものもあるので、そっとあつかいましょう。
- しょうぶ湯や熱いお茶などは、やけどに注意しましょう。
- こいのぼりをあげるときは、電線などに注意しましょう。

ワンポイント かざりの出し方・しまい方に迷ったら、家の人といっしょに確認しましょう。

1. 家で気をつけたいことを1つ書こう。

用語をおさらい

この教材に出てきた言葉を確認しよう。

かざりの言葉

☐ こいのぼり

鯉の形をした飾り

☐ 五月人形

鎧や兜、武者の人形

☐ 武者人形

武士の姿をした人形

食べ物・習わしの言葉

☐ かしわもち

柏の葉で包んだお餅

☐ ちまき

笹などで包んだお餅

☐ しょうぶ湯

しょうぶを入れたお風呂

☐ 登竜門

鯉が竜になる言い伝え

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、行事がもっと身近に感じられます。

書いて覚えよう

書いて覚えよう

家族や友だちに話してみよう

学んだことを、自分のことばで伝えてみよう。

好きなかざり

好きな行事食

こめられた意味

家族に聞いてみたいこと

Ken の例

好きなかざり こいのぼり／好きな行事食 かしわもち／こめられた意味 登竜門の言い伝えにちなむ
願い／聞いてみたいこと 昔はどんなふうにお祝いしていたか

ポイント

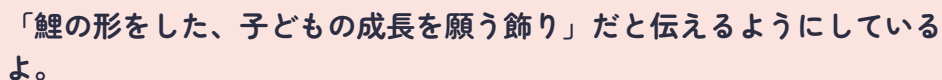
- 話すときは、意味や由来も一緒に伝えると、もっと興味をもってもらえます。

書いて覚えよう

布や紙でつくった鯉の形の飾り

5月5日の、子どもの幸福を願う祝日

こいのぼりを英語で紹介するとき、どう説明する？



1. こいのぼりか五月人形を選び、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ

端午の節句の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で

端午の節句の本を借りる

博物館で

昔の五月人形を見る

次に学びたいテーマ

七夕

次にやってくる季節の行事

年中行事

1年を通した行事のひみつ

ポイント

- この教材の次は「七夕」。季節の行事について、さらに学んでいきます。

書いて覚えよう

端午の節句チャレンジ

教室の外でも、端午の節句はすぐに見つけられます。

見つけよう

身近にある端午の節句のかざりを探す

味わおう

かしわもちかちまきを食べてみる

伝えよう

こいのぼりの意味を家族や友だちに紹介する

こたえ

L28 こいのぼり→イ かしわもち→ウ しょうぶ湯→オ 武者人形→ア
こどもの日→エ 2. かしわもち / 黒色

L33 (例) 端午の節句とは、5月5日に、男の子の健やかな成長を願う行事。

書いて覚えよう

端午の節句 (Season 2 | No.15)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。